ID注1)	101103	公開ﾚﾍﾞﾙ注1)	B	保管形式注1)	電子	保管場所注1)		前回ID	

報告書名称/調査名称	平成20～22年度　静御殿植生調査	発行年月/報告年月	2011年　3月
		資料形式注2)	その他
調査機関	環境省　東北地方環境事務所	委託機関	
調査開始年	2002年	調査期間	2008年　6月　～　2010年　7月
調査頻度注2)	毎年　―　―	調査時期注2)	夏　―　―
ﾓﾆﾀﾘﾝｸﾞ計画	2012年3月　策定	区分注2)	ⅡB
大区分注2)	1	小区分注2)	(1)

調査箇所・範囲注3)

☑ 核心地域　☐ 緩衝地域　☐ 周辺地域

☑ GPS等の位置データあり

※周辺地域における調査箇所は備考欄に示す。

調査手法

静御殿は向白神岳の山頂近くの岩だらけの尾根で、日本海からの季節風を直接受け、天候の変化が激しい場所である。シコタンソウ、ミヤマアズマギク、アオモリマンテマ、エゾハナシノブなどの希少植物の群生がみられる。

平成14～19年までは、白神マタギ舎に委託し実施している白神山地自然環境保全地域自然環境調査等業務の中で、目視での植物の確認による静御殿の調査を6月下旬～9月上旬の間に行っていた。巡回業務で静御殿へ行かなくなったため、平成20年度より西目屋自然保護官事務所職員により継続調査を行っている。調査時期は、花の開花状況が一番良いと思われる7月7日前後で行うこととしている。

調査手法としては、調査行程で確認した植物の状態を記録し、GPSにより植物の位置を記録し図にまとめる。平成20～21年には、静御殿の植物のおおよその位置を書き留め、手書きによる位置図を作成した。平成22年には、GPSによる位置情報と写真撮影により植物の記録をとり、一覧にまとめた。平成23～27年に関しては悪天候やアクセス道路の通行止めにより調査は実施できていない。

※平成28年度以降の調査に関しては、平成23年度に実施している白神山地自然環境保全地域植生調査業務で作成した静御殿の見取り図をもとに調査を実施するものとする。また、平成23年度の調査時に植物の記録を取った箇所を定点とし、GPSによる位置情報の記録と写真撮影により記録をとるものとする。

結果概要（スペースに収まるように入力してください）

平成20年は6月26日(悪天候により途中で引き返す)及び7月1～2日に、平成21年は7月9～10日に調査を実施。調査行程で確認した植物の位置情報をGPSにより記録し、位置図にまとめた。また、静御殿で確認した植物に関しては、おおよその位置を記録し、手書きによる位置図を作成した。

平成22年は7月7～8日に調査を実施。GPSによる植物の位置情報と写真による記録を取り、確認した植物種を写真表にまとめた。

※調査結果の詳細に関しては、希少種情報を含むため非公開

問い合わせ

環境省東北地方環境事務所　西目屋自然保護官事務所
〒036-1411　青森県中津軽郡西目屋村大字田代字神田61-1
TEL:0172－85－2622　　FAX:0172－85－2635

≪原本（データ）の帰属について≫

注1）「ＩＤ」「公開レベル」「保管形式」「保管場所」については記入しないこと。
注2）ドロップダウンリストから該当する項目を選択すること。
注3）該当する項目の□をクリックし、チェックを入れる。

備　考